

(株)スターランド 「スーパースター」導入店レポート

JOYPOLIS SPORTS イオン仙台中山店 [仙台市泉区]

運営効率と利用客の利便性の向上を追求 多彩な施策に柔軟に対応できるシステムとして高評価

スポーツをキーワードにした 幅広い利用に訴求する複合施設

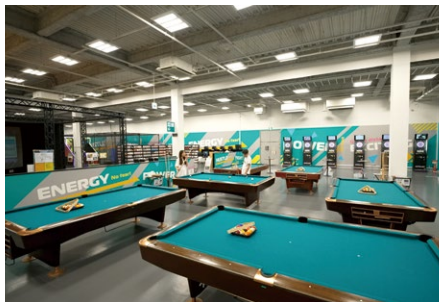
屋内型遊園地「東京ジョイポリス」を運営するCAセガジョイポリス(株)は、2022年4月29日、仙台市泉区に「JOYPOLIS SPORTS イオン仙台中山店」をオープンした。

JOYPOLIS SPORTSは、年齢や性別、国籍を問わず誰もが楽しめる“スポーツ系エンターテインメント”施設と位置付けられ、「イオン仙台中山店」の別館1階に約3,165㎡の規模で開発。バドミントン、卓球、バスケットボール、ボルダリング、トランポリン、スケートボードなどの多彩なスポーツに加え、AR(拡張現実)機能を有するデジタル系コンテンツのほか、「e-sports」コーナーも設置。そのほか、カラオケ、ダーツ、ビリヤードなど、30種類以上の豊富なコンテンツが時間従量制で楽しむことができる。

仙台市は東北で唯一、野球、男女サッカー、バスケットボールと4つのプロチームが本拠地としており、市としても、「スポーツコミッションせんだい」として大規模スポーツ大会や合宿誘致を促進するなど、スポーツを通じた交流促進と交流人口の拡大に注力している。そうした背景のもと、大型SC内という利便性の高さから、幅広い需要の獲得が期待される施設である。

さまざまなメリットを追求し POSシステムを選定

同施設は、開発に当たって、(株)スターランドのPOSシステムを導入している。時間制やフリータイムなどさまざまな料金プランの設定はもとより、会員管理や物販などの多彩な機能が決め手となった。そしてなによりも、コロナ禍という厳しい状況下の企画となるなかで、遠方からでも開発・運営の要望に対してスピーディにデモやテストを実施するなど、パートナー企



多彩なスポーツコンテンツを揃える



子どもにも人気の高いトランポリン



利用客はフロントで入退場時刻やバーコードが表示されたレシートを受け取り入場



キャンペーン時などに時間帯や料金設定を店舗で簡単に設定可能で利便性が高いPOSシステム

業としての信頼性も高く評価している。

同システムのメリットとして、施設スタッフの小田原咲恵奈氏は、「運営の効率化」と「利用客の利便性」の2つの視点を上げる。

「キャンペーンや新プランの実施時に、時間帯や料金設定を簡単操作で変更できるため、とても便利ですね。また、当日の売上げ、館内の滞留人数などもリアルタイムで確認でき、さらに、お客さまの来場データを蓄積することで、来場傾向や時間帯別の利用状況などを分析し、利用時間の改善や集客プロモーションに活かすこともできます。

また、お客さまに携帯していただくレシートに入場・退場時刻を大きく印字することで、お客さまに時間管理をお願いし、延長料金に対するトラブルもありません。さらに、退場の会計時にレシートのバーコードをスキャンすることで延長などの追加料金が提示されるため、退出時の会計もスピーディに行なえます」。

オープンして間もなく3年を迎えるが、利用客からのシステムに関するクレームはないという。

同施設では、近隣の大学と連携した未就学児を対象にしたスポーツイベントの開催など、地域密着のさまざまな取り組みに注力している。

「今後は、平日の時間帯にシニアの方を対象にした健康スポーツなど、施設の認知度アップを図りながら、地域ニーズに根差した施設運営を目指していきたいと考えています」(小田原氏)

そうしたさまざまな運営施策に柔軟に対応できるシステムとして、スターランドのPOSシステムは高い信頼を得ているのである。

「スーパースター」シリーズとは

POSシステム「スーパースター」シリーズは、(株)スターランドが開発・販売。カラオケボックスのほか、複合カフェ、温浴施設、飲食店など各業界向けバージョンがラインナップされ、その導入施設から高い評価を受けている。